

## 葛尾村における降下物用の小型水盤設置地点の変更について

令和元年 6 月 5 日  
環境放射線センター

## 1 概要

福島県の発電所周辺環境モニタリング計画に基づき葛尾村柏原地点に設置している降下物用の小型水盤について、平成 31 年 1 月に環境省より設置地点の敷地内にある住宅の解体工事の実施に伴い撤去の依頼があったため、旧地点は 2 月までで終了し、新たな設置地点で 4 月より測定を開始した。

## 2 新たな設置地点

葛尾村落合（葛尾村役場屋上）※ 葛尾村柏原地点より西へ約 5.2km。

## (1) 選定経緯

- ・現在設置している葛尾村柏原地点は、村内の帰還困難区域内における放射性物質の降下量を把握することを目的に、平成 26 年より測定を開始していたが、当該地点は特定復興再生拠点区域復興再生計画に基づき特定復興再生拠点区域に定められ、農業再生ゾーンとして除染・家屋解体を実施するため、継続して測定することが困難となった。
- ・そこで柏原地内において代替地点を調査したが、適地の選定には至らなかった。
- ・そのため、隣接している葛尾村落合地内で測定を行うこととし、役場屋上を測定地点に選定した。

## (2) 今後の対応

- ・原子力発電所から西北西～北西側における放射性物質の新たな放出の有無の監視を目的として、当面の間、設置地点を葛尾村落合に変更し、測定を実施する。
- ・なお、葛尾村柏原地点で採取している土壌及び松葉については、引き続き同じ地点で採取を継続したいと考えているが、地権者の意向や復興再生計画の進捗を踏まえて対応をしていく。

## 3 その他

新旧両地点の平行試験を平成 31 年 2 月に実施し、その結果は下表のとおりであり、降下物量で約 5 倍の差があった。

地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m <sup>2</sup> )		周辺空間線量率 ( $\mu$ Sv/h)
		Cs-134	Cs-137	
葛尾村柏原	H31. 2. 4～ H31. 3. 4	1. 1	13	1. 64
葛尾村落合	H31. 2. 4～ H31. 3. 4	ND	2. 6	0. 10

※ 上記以外の人工放射性核種は検出されていない。

※ 周辺空間線量率は水盤設置時の測定値。

図4 環境試料採取地点（広域）

